

## 1 妻木晩田遺跡の調査

邦 号	番 号	出 土 位 置	層 位	器 種	法 量 (cm)			色 調		調 整		残 存 部 位 残 存 率	胎 土 成	備 考
					口 径	底 径 (脚 径)	器 高	上 段 :内 面 下 段 :外 面	外	内				
9	20	T1 SK160	g	甕			2.8	灰黄褐色 灰黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/6	1 2	風化のため不明瞭だが、口縁部に平行沈線文の痕跡をとどめる。外面に煤付着。口縁部を欠損。	
9	21	T1 SK160	g	甕	(14.5)		4.0	橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/4	1 2	口縁部に3条の凹線文。頸部に刺突文がわずかに観察できる。	
9	22	T1 SK160	g	甕	(14.0)		4.1	浅黄橙色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/4	1 2	口縁部に3条の凹線文。頸部に刺突文。	
9	23	T1 SK160	g	甕	(18.4)		3.5	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	風化のため不明瞭だが、口縁部に3条の凹線文が観察できる。	
9	24	T1 SK160	g	甕	(14.5)		6.0	明黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/4	1 2	口縁部に3条の凹線文、外面肩部に押引文。内面下半は、風化のため、調整不明。外面に煤付着。	
9	25	T1 SK160	g	甕	(15.0)		2.9	にぶい黄褐色 にぶい橙色、橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	口縁部に4条の沈線文。外面に煤付着。	
9	26	T1 SK160	g	甕	(15.7)		3.2	にぶい黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	全体的に風化しており、調整は不明瞭。口縁部における施文の有無も不明。外面に煤付着。	
10	27	T1 SK160	g	甕			2.3	にぶい黄褐色、灰黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/6	1 2	口縁部に多条平行沈線文。外面に煤付着。口縁部を欠損。	
10	28	T1 SK160	g	甕	(16.2)		4.1	橙色 にぶい橙色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/6	1 2	口縁部に多条平行沈線文。外面に煤付着。	
10	29	T1 SK160	g	甕	(16.3)		3.9	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	—	口縁～頸部 1/4	1 2	内外面とも風化が激しく、調整不明。口縁部にわずかに平行沈線文が残る。頸部に刺突文。	
10	30	T1 SK160	g	甕	(15.4)		4.6	浅黄褐色、橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/6	1 2	風化のため不明瞭だが、口縁部に多条平行沈線文の痕跡が観察できる。	
10	31	T1 SK160	g	甕	(13.2)		3.3	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	—	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	外面は風化のため、施文の有無や調整が不明。	
10	32	T1 SK160	g	甕	(15.3)		5.4	浅黄褐色、橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	貝殻線による刺突文。外面に煤付着。	
10	33	T1 SK160	g	甕			3.5	浅黄褐色 にぶい橙色	ナデ	—	口縁～頸部 1/8	1 2	口縁部に多条平行沈線文。外面に赤色顔料、煤付着。口縁部欠損。	
10	34	T1 SK160	g	甕	(16.2)		3.5	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/6	1 2	口縁部に5条の平行沈線文。外面に煤付着。	
10	35	T1 SK160	g	甕	(19.5)		4.1	にぶい褐色 にぶい橙色	ナデ	ナデ、ミガキ、ケズリ	口縁～頸部 1/7	1 2	口縁部に5条の沈線文。	
10	36	T1 SK160	g	甕	(19.4)		3.9	浅黄褐色、にぶい橙色 にぶい橙色、褐灰色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/4	1 2	口縁部に多条平行沈線文。外面に赤色顔料、煤付着。内面に少量の煤付着。	
10	37	T1 SK160	g	甕	(20.8)		5.9	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/3	1 2	口縁部に多条平行沈線文。外面に煤付着。内外面とも黒斑あり。	
10	38	T1 SK160	g	甕	(18.5)		5.4	浅黄褐色、橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2		
10	39	T1 SK160	g	高杯	(14.8)		4.5	浅黄褐色、橙色 浅黄褐色	ナデ	ナデ	杯部 1/7	1 2		
10	40	T1 SK160	g	壺?			8.7	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、シボリ	頸部 1/3	1 2	外面に多条の凹線文。風化が激しく、調整は不明瞭。	
10	41	T1 SK160	g	—		(4.2)	2.5	にぶい黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、指押さえ	底部 1/6	1 2	外面に若干煤付着。	
10	42	T1 SK160	g	—		(5.0)	2.5	黒褐色 褐色	ナデ、ハケメ	ケズリ、ナデ	底部 1/2	1 2	外面に若干煤付着。	
10	43	T1 SK160	g	—		5.7	1.6	褐灰色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、指押さえ	底部 完存	1 2	外面底部に黒斑あり。	
10	44	T1 SK160	g	—		6.2	1.8	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、指押さえ	底部 完存	1 2	内外面に黒斑あり。	
10	45	T1 SK160	g	—		(9.3)	5.1	明褐色 明赤褐色、橙色	ナデ、指押さえ	指押さえ	底部 1/3	1 2	風化が激しく、内面の調整不明。	
10	46	T1 SK160	g	—		8.6	4.0	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ、指押さえ	指押さえ	底部 1/2	1 2	風化が激しく、内面の調整不明。外面に黒斑あり。	
10	47	T1 SK160	g	—		(7.9)	2.6	灰色 浅黄褐色	ナデ	—	底部 1/3	1 2	風化が激しく、内面の調整不明。外面に黒斑あり。	
10	48	T1 SK160	g	—		(10.0)	2.6	褐灰色 褐灰色、黒褐色	ナデ、ハケメ、指押さえ	ケズリ、指押さえ	底部 1/5	1 2		
10	49	T1 SK160	i	甕	(15.7)		2.0	浅黄褐色、灰黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/12	1 2	口縁部に2条の凹線文。刻目刺突あり。内面に少量の煤付着。	
10	50	T1 SK160	i	甕	(15.9)		4.1	浅黄褐色、灰黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/3	1 2	口縁部に4条の沈線文。外面に煤付着。	
10	51	T1 SK160	i	甕	(19.8)		3.7	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ、指押さえ	口縁～頸部 1/5	1 2	口縁部に4条の平行沈線文を施した後ナデ消し。外面に少量の煤付着。	
10	52	T1 SK160	i	甕	(15.2)		3.1	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	外面に少量の煤付着。	
10	53	T1 SK160	i	甕	(14.1)		3.9	淡黄色、黄灰色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	外面に煤付着。頸部に板状の工具痕が残る。	
10	54	T1 SK160	i	壺			6.3	橙色 橙色	—	—	口縁～頸部 1/3	1 2	内外面とも風化が激しく、調整不明。口縁部にわずかに凹線文の痕跡が残る。口縁部を欠損。	
10	55	T1 SK160	i	甕	(17.4)		5.3	橙色 橙色、にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1 2	内外面とも風化が激しく、調整は不明瞭。外面に少量の煤付着。口縁部は若干剥離している。	
10	56	T1 SK160	i	甕	(17.0)		5.1	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/4	1 2	口縁部に5条の平行沈線文を施した後ナデ消し。頸部から肩部にかけて、へら状工具による連続刺突文。外面に煤付着。	

棟号	番号	出土位置	層位	器種	法量 (cm)			色 調		調 整		残存部位 残存率	胎土	焼成	備 考
					口 径	底径 (脚径)	器高	上 段:内 面 下 段:外 面	外	内					
10	57	T 1 SK160	i	壺	(17.7)		4.2	浅黄橙色、にぶい黄橙色 浅黄橙色、にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/3	1	2	全体的に風化しており、調整は不明瞭。特に内面頸部以下は、調整不明。口縁部に平行沈線文の痕跡がわずかに残る。外面に煤付着。	
10	58	T 1 SK160	i	壺	15.2		5.0	にぶい黄橙色 にぶい黄橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 完存	1	2	頸部に板状工具による連続刺突文。外面に多量の煤付着。	
10	59	T 1 SK160	i	壺	(17.2)		5.6	にぶい黄橙色 にぶい橙色	ナデ、ハケメ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	口縁部に貝殻複線による多条平行沈線文。頸部~肩部にかけて貝殻複線による押引文。外面に煤付着。	
10	60	T 1 SK160	i	壺	(8.8)		7.2	黄灰色 浅黄橙色、にぶい橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1	2	頸部に穿孔される。外面に赤色顔料付着。	
10	61	T 1 SK160	i	高坏	(19.4)		9.8	浅黄褐色 橙色	ナデ、ハケメ、 ミガキ	ナデ、ケズリ のちナデ、指 押さえ	坏部 1/3	1	2	外面口縁部に1条の凹線文。内外面とも化粧土を施す。	
10	62	T 1 SK160	i	高坏	(23.4)		5.9	明黄褐色 にぶい黄橙色、赤褐色	ナデ	ナデ	坏部 1/20	1	2	外面に赤色顔料付着。	
10	63	T 1 SK160	i	-		(4.0)	2.5	にぶい黄橙色、黒色 にぶい黄橙色、黒褐色	ハケメ 指押さえ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/2	1	2		
11	64	T 1 SK160	j	壺	24.0	(7.6)	35.9	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ、 ケズリのちナ デ	ほぼ完形	1	2	全体的に風化が激しく調整は不明瞭であり、特に外面の頸部以下は、調整不明。口縁部に3条の凹線文、頸部に連続刺突文を施す。	
11	65	T 1 SK160	j	壺	18.4		1.9	にぶい黄橙色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/8	1	2	口縁部に3条の凹線文。	
11	66	T 1 SK160	j	壺	15.2		7.5	にぶい黄褐色、にぶい褐色 にぶい黄褐色、橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~肩部 完存	1	2	全体に風化が激しく調整は不明瞭。口縁部は、不明瞭な沈線文が施される。外面に少量の煤付着。	
11	67	T 1 SK160	j	壺	(13.0)		3.7	にぶい黄褐色、灰黄褐色 にぶい黄褐色、橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	風化が激しく不明瞭であるが、口縁部に平行沈線文の痕跡を確認できる。外面に煤付着。	
12	68	T 1 SS32	d	壺			2.0	浅黄褐色 浅黄褐色、にぶい黄色	-	-	口縁~頸部 1/8	1	2	風化が激しく調整不明。口縁部を欠損。	
12	69	T 1 SS32	d	壺	(17.6)		3.4	にぶい橙色 にぶい橙色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	口縁部に2条の凹線文。外面が部分的に炭化し、煤付着。	
12	70	T 1 SS32	d	壺	(17.5)		1.4	にぶい橙色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/16	1	2	口縁部に3条の沈線による鋸歯文。	
12	71	T 1 SS32	d	壺	(16.7)		3.3	にぶい橙色 にぶい橙色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2		
12	72	T 1 SS32	d	壺	(16.5)		3.8	橙色 橙色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁部に5条の平行沈線文。外面に煤付着。	
12	73	T 1 SS32	d	壺			2.7	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/8	1	2	風化が激しく不明瞭であるが、口縁部に平行沈線文の痕跡を確認できる。外面に少量の煤、内面に微量の赤色顔料が付着。	
12	74	T 1 SS32	d	壺	(12.5)		2.7	にぶい黄褐色、浅黄褐色 灰黄褐色、にぶい黄褐色	-	ナデ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が激しく外面の調整不明。口縁部に平行沈線文の痕跡を確認できる。頸部に連続刺突文。	
12	75	T 1 SS32	d	壺	(17.0)		9.3	浅黄褐色、灰黄色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/2	1	2	外面は風化が激しく、調整は不明瞭。口縁部に平行沈線文の痕跡を確認できる。外面に煤付着。	
12	76	T 1 SS32	d	壺	(15.8)		5.0	灰白色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/7	1	2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁部には平行沈線文の痕跡を確認できる。	
12	77	T 1 SS32	d	壺	(17.0)		4.8	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/8	1	2	口縁部に多条平行沈線文を施した後、ナデ消し。外面頸部に貝殻複線による連続刺突文、押引文。外面に煤付着。内面頸部以下は風化が激しく、調整不明。	
12	78	T 1 SS32	d	壺	(21.3)		4.2	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/20	1	2	口縁部に多条平行沈線文。	
12	79	T 1 SS32	d	壺			4.5	にぶい橙色 にぶい橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁部に多条平行沈線文。外面に煤付着。口縁部を欠損。	
12	80	T 1 SS32	d	壺			3.5	にぶい黄褐色、灰黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	口縁部に多条平行沈線文。口縁部を欠損。	
12	81	T 1 SS32	d	壺	(17.9)		3.0	浅黄褐色 にぶい褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1	2	口縁部に5条の平行沈線文。外面に煤付着。	
12	82	T 1 SS32	d	壺	(16.7)		4.9	にぶい黄褐色、灰黄褐色 にぶい橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	口縁部に多条平行沈線文。	
12	83	T 1 SS32	d	壺	(13.7)		6.3	浅黄褐色 にぶい橙色、にぶい褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~肩部 1/5	1	2	外面は風化が激しく、頸部以下は調整不明。口縁部に不明瞭であるが平行沈線文。外面に煤付着。	
12	84	T 1 SS32	d	壺	(18.3)		4.0	浅黄褐色 浅黄褐色、にぶい橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁部に多条平行沈線文。	
12	85	T 1 SS32	d	壺	(17.0)		4.5	にぶい橙色 にぶい黄褐色、褐灰色	ナデ	ナデ、ミガキ、 ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	口縁部に多条平行沈線文。頸部に平行沈線文。外面に少量の煤付着。	
12	86	T 1 SS32	d	壺	(17.6)		8.7	浅黄褐色、にぶい橙色 にぶい橙色、灰黄褐色	-	ナデ、ケズリ	口縁~肩部 1/2	1	2	口縁部に1条の凹線文と多条平行沈線文。外面に煤付着。風化が激しく、外面頸部以下の調整不明。	
12	87	T 1 SS32	d	壺			4.5	浅黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	-	口縁~頸部 1/10	1	2	内面は風化が激しく、調整不明。口縁部には平行沈線文の痕跡をわずかに確認できる。外面煤付着。	
13	88	T 1 SS32	d	壺	(13.4)		3.6	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。外面に少量の煤付着。	

## I 妻木畹田遺跡の調査

押 図	番 号	出 土 位 置	層 位	器 種	法量 (cm)			色 調 上段:内面 下段:外面	調 整		残存部位 残存率	胎 土 成	備 考
					口 径	底径 (脚径)	器高		外	内			
13	89	T1 SS32	d	甕			3.7	浅黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/9	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
13	90	T1 SS32	d	甕	(18.4)		3.0	浅黄褐色 浅黄褐色、灰褐色	ナデ	-	口縁~頸部 1/6	1 2	内面は風化が激しく、調整不明。
13	91	T1 SS32	d	甕	(14.9)		2.9	浅黄褐色、にぶい黄褐色 にぶい橙色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/10	1 2	口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。外面に煤付着。
13	92	T1 SS32	d	甕	(15.6)		3.8	浅黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/5	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
13	93	T1 SS32	d	甕			7.0	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1 2	口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。頸部に目殺線による連続刺突文、口縁部を欠損。
13	94	T1 SS32	d	甕	(14.2)		4.5	にぶい黄褐色、灰黄褐色 灰黄褐色	ナデ	ナデ、ミガキ、ケズリ	口縁~頸部 1/5	1 2	
13	95	T1 SS32	d	甕	(16.5)		3.8	浅黄褐色 浅黄褐色、灰黄色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/5	1 2	外面に煤付着。
13	96	T1 SS32	d	甕	(16.3)		3.8	にぶい黄褐色 灰黄褐色、にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/12	1 2	内外面とも頸部以下の風化が激しく、調整不明。外面に少量の煤付着。
13	97	T1 SS32	d	甕	(17.0)		3.4	灰黄褐色、にぶい黄褐色 浅黄褐色、にぶい橙色	-	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1 2	外面は風化が激しく、調整不明。
13	98	T1 SS32	d	甕	(17.6)		3.8	浅黄褐色、褐灰色 灰白色、褐灰色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/5	1 2	口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。わずかに、平行沈線文と思われる痕跡が残る。
13	99	T1 SS32	d	甕	(14.3)		3.8	浅黄褐色 灰黄褐色	ナデ	-	口縁~頸部 1/12	1 2	内面は風化が激しく、調整不明。外面に煤付着。
13	100	T1 SS32	d	甕	(15.2)		3.0	浅黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/12	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
13	101	T1 SS32	d	甕	(15.8)		4.0	浅黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/4	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
13	102	T1 SS32	d	甕	(19.4)		3.8	浅黄褐色 浅黄褐色、褐灰色	-	-	口縁~頸部 1/10	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。口縁部外面に黒斑あり。
13	103	T1 SS32	d	甕	(16.0)		3.6	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1 2	
13	104	T1 SS32	d	甕	(15.9)		5.1	にぶい黄褐色、灰黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1 2	全体的に風化のため、調整不明瞭。
13	105	T1 SS32	d	甕	(20.0)		5.3	にぶい橙色、灰褐色 にぶい橙色、灰褐色	ナデ	ケズリ、ケズリのちナデ	口縁~頸部 1/5	1 2	外面に少量の煤付着。
13	106	T1 SS32	d	甕	(15.4)		4.4	にぶい黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/10	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
13	107	T1 SS32	d	甕			6.7	浅黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/5	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。口縁部を欠損。
13	108	T1 SS32	d	甕	(22.9)		6.2	浅黄褐色 浅黄褐色	-	-	口縁~頸部 1/8	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
13	109	T1 SS32	d	-		(8.8)	2.7	にぶい黄褐色、灰黄褐色 灰黄褐色	ミガキ、ナデ	ナデ、指押さえ	底部 1/6	1 2	
13	110	T1 SS32	d	-		7.0	3.1	褐灰色 浅黄褐色、褐灰色	ナデ、指押さえ	ケズリのちナデ、指押さえ	底部 完存	1 2	外面に黒斑あり。
13	111	T1 SS32	d	-		(13.4)	5.5	にぶい黄褐色、褐灰色 にぶい黄褐色	ナデ	-	脚部 1/5	1 2	外面に赤色顔料付着。内面は風化が激しく、調整不明。
13	112	T1 SS32	d	-		(4.7)	3.9	灰黄褐色 橙色	-	ケズリ、指押さえ	底部 1/5	1 2	外面は風化が激しく、調整不明。
13	113	T1 SS32	d	-		(14.6)	4.3	橙色 橙色	ナデ	ケズリのちナデ	脚部 1/12	1 2	脚部外面に3条の沈線文。
13	114	T1 SS32	d	-		(3.9)	4.1	にぶい黄褐色 灰黄褐色、褐灰色	ハケメ、ナデ、指押さえ	ケズリ、指押さえ	底部 1/3	1 2	
13	115	T1 SS32	d	-			4.7	浅黄褐色 橙色	ナデ	-	脚部 1/5	1 2	内面は風化が激しく、調整不明。脚の端部を欠損。
13	116	T1 SS32	d	-		19.5	10.0	浅黄褐色 灰白色	ハケメ	ナデ、ケズリ	脚部 完存	1 2	外面下半は風化が激しく、調整不明。外面に少量の赤色顔料付着。内面に少量の煤付着。
13	117	T1 SS32	d	-		(11.3)	4.7	橙色 赤褐色	ナデ	ナデ、指押さえ	底部 1/4	1 2	内面は風化が激しく、調整不明瞭。
13	118	T1 SS32	d	-		(17.0)	4.0	橙色 橙色	-	-	脚部 1/8	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。
14	119	T1 包含層	③	甕	(16.0)		1.9	にぶい黄褐色 にぶい橙色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/10	1 2	口縁帯に3条の凹線文。頸部突帯に連続刺突文。
14	120	T1 包含層	③	甕			6.0	浅黄褐色、灰黄褐色 にぶい黄褐色、にぶい橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1 2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に凹線文の痕跡を観察でき、頸部には目殺線による押引文が観察できる。
14	121	T1 包含層	③	甕	(9.9)		5.1	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/2	1 2	
14	122	T1 包含層	③	甕	(12.3)		2.9	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	-	ナデ、ケズリ、指押さえ	口縁~頸部 1/5	1 2	外面は風化が激しく、調整不明。
14	123	T1 包含層	③	甕	(17.3)		3.0	にぶい黄褐色、灰黄褐色 橙色、にぶい黄褐色	-	ケズリ	口縁~頸部 1/8	1 2	全体的に風化が激しく、調整不明。外面頸部に煤付着。
14	124	T1 包含層	③	甕	(14.8)		5.0	にぶい黄褐色、灰黄褐色 橙色、にぶい褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1 2	口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。外面に少量の煤付着。
15	125	T1 包含層	③	甕	(16.1)		4.6	にぶい黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1 2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁帯の施文の有無は不明。
15	126	T1 包含層	③	甕	(16.0)		4.4	にぶい黄色、淡黄色 にぶい黄褐色	-	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1 2	外面は風化が激しく、調整不明。口縁帯には、平行沈線文の痕跡を認める。

坪 号	番 号	出 土 位 置	層 位	器 種	法量 (cm)			色 調		調 整		残存部位 残存率	胎 土	焼 成	備 考
					口 径	底径 (脚径)	器高	上 段:内 面 下 段:外 面	外	内					
15	127	T 1 包含層	③	壺	(16.6)		3.8	浅黄褐色、にぶい黄褐色 浅黄褐色	-	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	外面は風化が激しく、調整不明。外面に少量の煤付着。	
15	128	T 1 包含層	③	壺	(13.7)		3.2	にぶい橙色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ハケメ のちナデ	口縁~頸部 1/7	1	2	口縁帯に多条平行沈線文を施した後、ナデ消し。外面に少量の煤付着。	
15	129	T 1 包含層	③	壺	(15.8)		4.6	にぶい黄褐色 橙色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。外面に煤付着。	
15	130	T 1 包含層	③	壺	(18.3)		5.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。外面に少量の煤付着。	
15	131	T 1 包含層	③	壺	(16.3)		4.1	にぶい黄褐色 橙色、にぶい褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/10	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。	
15	132	T 1 包含層	③	壺	(17.6)		4.6	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、シボリ、 ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁帯の施文の有無は不明。	
15	133	T 1 包含層	③	壺	(17.7)		5.6	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/12	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。内面の頸部以下は調整不明。	
15	134	T 1 包含層	③	-	(4.5)		2.2	にぶい黄褐色 灰褐色、橙色	ナデ	ナデ、指押さえ	底部 3/5	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。	
15	135	T 1 包含層	③	-	(2.9)		1.7	にぶい黄褐色、にぶい橙色 にぶい黄褐色	ハケメ、ナデ	ケズリのちナ デ	底部 1/2	1	2		
15	136	T 1 包含層	③	-	(13.6)		4.4	橙色 橙色	ナデ	-	脚部 1/3	1	2	内面は風化が激しく、調整不明。	
15	137	T 1 包含層	④	壺	(18.3)		4.7	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/7	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。	
15	138	T 1 包含層	④	壺	(15.3)		6.8	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1	2		
15	139	T 1 包含層	④	-	(6.0)		2.2	暗灰黄色 にぶい橙色、橙色	ナデ、ハケメ	-	底部 1/6	1	2	内面は風化が激しく、調整不明。	
15	140	T 1 包含層	④	-	(15.0)		4.9	暗灰黄色 にぶい黄褐色	ナデ	ケズリのちナ デ	脚部 1/12	1	2	脚部外面に多条平行沈線文。	
17	141	T 2 SS09		壺	(13.9)		3.5	灰黄褐色 灰黄褐色	-	ナデ、ミガキ、 ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	外面は風化が激しく、施文の有無や調整は不明。	
17	142	T 2 SS09		壺	(15.0)		3.1	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/6	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。	
17	143	T 2 SS09		壺	(14.6)		3.8	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	頸部に連続刺突文。全体的に風化が進む。	
17	144	T 2 SS09		壺	(16.8)		3.2	にぶい黄褐色、橙色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/16	1	2	口縁帯に4条の平行沈線文。外面に煤付着。	
17	145	T 2 SS09		壺	(13.8)		3.6	橙色、褐灰色 橙色、にぶい橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1	2	口縁帯に5条の平行沈線文。	
17	146	T 2 SS09		壺	(20.0)		5.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/5	1	2	口縁帯は摩耗していて不明瞭だが、5条の沈線文を確認できる。	
17	147	T 2 SS09		壺	(16.6)		4.2	灰黄褐色、褐灰色 褐灰色	ナデ	ナデ、ミガキ、 ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。外面に煤付着。	
17	148	T 2 SS09		壺	(15.8)		3.8	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/5	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に平行沈線文の痕跡をわずかに確認できる。	
17	149	T 2 SS09		壺	(16.0)		6.6	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/5	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に扇状の平行沈線文、頸部に波状文の痕跡を確認できる。	
17	150	T 2 SS09		壺	(16.2)		4.3	にぶい黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に平行沈線文の痕跡をわずかに確認できる。	
17	151	T 2 SS09		壺	(16.8)		4.1	にぶい黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。	
17	152	T 2 SS09		壺	(16.5)		4.2	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。	
17	153	T 2 SS09		壺	(18.3)		5.0	にぶい黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に多条平行沈線文が施文され、継ぎ目を確認できる。風化によって不明瞭だが、頸部に連続刺突文の痕跡を確認できる。	
17	154	T 2 SS09		壺	(18.2)		4.3	にぶい黄褐色、明黄褐色 明黄褐色、橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。	
17	155	T 2 SS09		壺	(18.6)		3.4	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ハケメの ちナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/16	1	2	内面は風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に多条平行沈線文。外面に煤付着。	
17	156	T 2 SS09		-	(4.7)		2.4	にぶい黄褐色、褐灰色 橙色、にぶい褐色	ナデ	ナデ、指押さえ	底部 1/3	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。	
17	157	T 2 SS09		-	(5.8)		2.5	にぶい黄褐色 褐灰色、橙色	ナデ、ミガキ	ケズリ	底部 1/8	1	2		
17	158	T 2 SS09		-	(5.5)		2.9	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、にぶい黄褐色	ナデ	-	底部 1/4	1	2	内面は風化が激しく、調整不明。外面に煤付着。	
18	159	T 2 包含層	③	壺	(16.8)		5.5	にぶい黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/4	1	2	全体的に風化が進む。内面は特に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁帯に多条沈線文。頸部に貝殻腹縁による連続押引文。	
18	160	T 2 包含層	③	壺	(14.5)		3.4	明黄褐色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁帯は風化が激しく不明瞭だが、数条の平行沈線文の痕跡を確認できる。	
18	161	T 2 包含層	③	壺	(19.0)		4.4	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯に多条平行沈線文の痕跡をわずかに確認できる。	
18	162	T 2 包含層	③	壺	(18.0)		4.1	淡黄色、褐灰色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明。	

I 妻木晩田遺跡の調査

棟号	番号	出土位置	層位	器種	法量 (cm)			色調 上段:内面 下段:外面	調整		残存部位 残存率	胎土	焼成	備考
					口径	底径 (脚径)	器高		外	内				
18	163	T2 包含層	③	壺	(16.4)		6.7	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/6	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。口縁帯は風化が激しく、施文の有無は不明だが、わずかに波状文のような痕跡を確認できる。
18	164	T2 包含層	③	低脚 杯		(4.0)	2.3	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	—	脚部 1/2	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。
18	165	T2 包含層	③	—		(14.9)	2.2	にぶい黄褐色、にぶい黄褐色 浅黄褐色、にぶい黄褐色	ナデ	ケズリのちナデ	脚部 1/4	1	2	
20	166	T3 包含層	③	壺	(15.2)		1.6	にぶい橙色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/12	1	2	口縁帯は風化が進んでいるが、5条の沈線文を確認できる。
20	167	T3 包含層	③	壺	(16.1)		4.5	明黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。
20	168	T3 包含層	③	壺	(19.4)		3.3	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	口縁帯に4条の平行沈線文。
20	169	T3 包含層	③	壺	(13.9)		3.4	にぶい黄褐色、灰黄褐色 にぶい橙色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。内面は風化が進み、調整は不明瞭。外面に少量の煤付着。
20	170	T3 包含層	③	壺	(15.0)		2.7	橙色 にぶい橙色	ナデ	ナデ	口縁部 1/10	1	2	口縁帯に6条の沈線文。
20	171	T3 包含層	③	壺			5.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。口縁端部を欠損。
20	172	T3 包含層	③	壺	(13.4)		3.3	暗灰色、灰黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁帯に多条平行沈線文が施文され、右に向かってせり上がる。内面に黒斑あり。
20	173	T3 包含層	③	壺	(13.6)		3.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	
20	174	T3 包含層	③	壺	(17.9)		3.4	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/16	1	2	口縁帯は風化が進んでいるが、5条の平行沈線文を確認できる。
20	175	T3 包含層	③	壺	(17.5)		4.2	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。
20	176	T3 包含層	③	壺			4.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/8	1	2	口縁帯に多条平行沈線文。外面に若干の煤付着。口縁端部を欠損。全体的に風化が進む。
20	177	T3 包含層	③	壺			3.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ のちナデ	口縁~頸部 1/10	1	2	口縁帯に沈線による連続施文。外面に若干の煤付着。全体的に風化が進む。口縁端部を欠損。
20	178	T3 包含層	③	壺	(17.2)		2.8	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁部 1/10	1	2	口縁帯に多条平行沈線文を施文後、ナデ消し。外面に煤付着。
20	179	T3 包含層	③	壺	(13.6)		5.0	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/10	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。
20	180	T3 包含層	③	壺	(14.4)		3.9	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、にぶい橙色	ナデ	ナデ	口縁部 1/12	1	2	口縁帯に2条の沈線文。
20	181	T3 包含層	③	壺			5.4	にぶい橙色、にぶい褐色 にぶい橙色、にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁~頸部 1/12	1	2	口縁端部を欠損。
20	182	T3 包含層	③	高杯	(23.2)		4.3	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、黒褐色	ナデ	ナデ、ケズリのち ナデ、指押さえ	口縁部 1/12	1	2	外面下半に黒斑あり。
20	183	T3 包含層	③	低脚 杯			7.5	橙色、灰褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ミガキ	ケズリ、ナデ	脚部 1/6	1	2	全面に赤色顔料が散布される。脚端部を欠損。
20	184	T3 包含層	③	—		(7.4)	2.5	褐灰色 褐灰色	ナデ、 指押さえ	ケズリ、ナデ	底部 1/6	1	2	
20	185	T3 包含層	③	—		(6.8)	4.7	にぶい黄褐色 明黄褐色、暗灰色	ハケメ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/6	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。
20	186	T3 包含層	③	—		(10.2)	2.6	にぶい黄褐色、黄灰色 橙色、にぶい褐色	ナデ、 指押さえ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/10	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。
20	187	T3 包含層	③	—		(7.6)	2.5	にぶい黄褐色、にぶい橙色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ	底部 1/2	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。
20	188	T3 包含層	③	—		(3.8)	2.9	橙色 灰褐色、明赤褐色	ハケメのちナ デ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/5	1	2	全体的に風化が進み、調整は不明瞭。
20	189	T3 包含層	③	—		—	3.3	橙色 橙色	ナデ	ナデ	把手部	1	2	
20	190	T3 包含層	④	壺	(25.4)		4.5	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ハケメ	口縁部 1/12	1	2	口縁端部に刻目文、外面に3条の貼付突帯を確認できる。
20	191	T3 包含層	④	壺	(12.0)		5.0	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ハケメ	口縁~頸部 1/8	1	2	口縁帯に1条の凹線文。
20	192	T3 包含層	④	壺	(24.0)		1.4	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/12	1	2	口縁帯に4条の凹線文。
20	193	T3 包含層	④	壺	(13.7)		5.1	橙色、にぶい黄褐色 橙色	ナデ、ハケメ	ハケメ、ハケ メのちナデ	口縁~頸部 1/6	1	2	全体に風化が進む。口縁帯には、凹線文の痕跡がわずかに残る。
20	194	T3 包含層	④	壺			10.8	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ハケメ、ナデ	ナデ	頸部 1/4	1	2	2条の貼付突帯。
20	195	T3 包含層	④	壺	(16.4)		4.0	明褐色、明赤褐色 橙色、明赤褐色	ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/9	1	2	全体に風化が進む。内外面に赤色顔料を散布される。
21	196	T3 包含層	④	壺	(16.0)		5.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ、ハケメ	口縁~頸部 1/2	1	2	全体的に風化が進む。口縁帯に、2条の凹線文と円形浮文。頸部には、波状文がわずかに残る。
21	197	T3 包含層	④	壺	(16.6)		6.5	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ、 指押さえ	口縁~頸部 1/6	1	2	口縁端部をわずかに欠損。
21	198	T3 包含層	④	壺	(17.0)		4.7	橙色 橙色	—	ナデ、ハケメ	口縁~頸部 1/6	1	2	全体的に風化が激しく調整は不明瞭。特に外面の調整は不明。外面に煤付着。口縁端部をわずかに欠損。
21	199	T3 包含層	④	壺	(16.2)		3.9	灰黄褐色 灰黄褐色、黒色	ハケメ、ナデ	ナデ	口縁~頸部 1/12	1	2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁端部に1条の凹線文。外面に煤付着。

陣 団	番 号	出 土 位 置	層 位	器 種	法量 (cm)			色 調		調 整		残存部位 残存率	胎 土	焼 成	備 考
					口 径	底径 (脚径)	器高	上 段：内 面 下 段：外 面	外	内					
21	200	T3 包含層	④	甕	(15.6)		2.7	浅黄橙色 浅黄橙色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に2条の凹線文を施したのち、格子状に刻目文、頸部に刻目貼付突帯文。	
21	201	T3 包含層	④	甕	(16.0)		2.2	にぶい黄橙色、橙色 にぶい黄橙色、橙色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/12	1	2	口縁部に3条の沈線文、頸部に刻目貼付突帯文。	
21	202	T3 包含層	④	甕	(14.6)		3.4	浅黄橙色、暗灰黄色 浅黄橙色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に4条の沈線文を施したのち、刻目を入れ、さらに棒状浮文が貼り付けられる。頸部に刻目貼付突帯文。	
21	203	T3 包含層	④	甕			3.1	にぶい黄橙色 にぶい黄橙色	ナデ	ナデ、ハケメ	口縁～頸部 1/10	1	2	口縁部に2条の凹線文、頸部に刻目貼付突帯文、口縁端部を欠損。	
21	204	T3 包含層	④	甕			2.2	にぶい橙色 にぶい橙色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/12	1	2	口縁部に2条の沈線文を施した後、ナデ消し、口縁端部を欠損。	
21	205	T3 包含層	④	甕	(14.5)		3.2	浅黄橙色 浅黄橙色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/12	1	2	口縁部に3条の沈線文を施した後、刻目を入れる。頸部に刻目貼付突帯文。	
21	206	T3 包含層	④	甕	(19.4)		2.6	浅黄橙色 にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/10	1	2	口縁部に3条の凹線文、頸部に指頭圧痕貼付突帯文。	
21	207	T3 包含層	④	甕	(17.2)		4.2	にぶい橙色 にぶい橙色、浅黄橙色	ナデ、ハケメ	ナデ、ハケメ	口縁～頸部 1/6	1	2	口縁部に2条の凹線文。	
21	208	T3 包含層	④	甕	(14.0)		3.9	橙色 橙色	ナデ、ハケメ	ナデ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に3条の凹線文。	
21	209	T3 包含層	④	甕	(17.8)		7.5	橙色 橙色	ナデ	ナデ、ハケメ	口縁～肩部 1/4	1	2	口縁部に2条の凹線文。外面は風化のため、調整は不明瞭、外面に煤付着。	
21	210	T3 包含層	④	甕	(16.2)		5.7	橙色、褐灰色 にぶい黄橙色、褐灰色	ナデ、ハケメ	ナデ、ハケメ	口縁～肩部 1/6	1	2	口縁部に3条の沈線文。	
21	211	T3 包含層	④	甕	(18.8)		1.9	橙色 棕色	ナデ	ナデ	口縁部 1/10	1	2	口縁部に3条の沈線文。	
21	212	T3 包含層	④	甕	(20.4)		1.8	橙色 棕色、にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	口縁部 1/6	1	2	口縁部に2条の凹線文。	
21	213	T3 包含層	④	甕	(18.0)		2.3	橙色 棕色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/5	1	2	口縁部に3条の凹線文。	
21	214	T3 包含層	④	甕			2.0	にぶい黄橙色 にぶい黄橙色	ナデ	ナデ	口縁部 1/16	1	2	口縁部に1条の凹線文と2列の連続刻目文、全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁端部を欠損。	
21	215	T3 包含層	④	甕	(12.2)		3.0	にぶい黄橙色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/6	1	2	口縁部に3条の平行沈線文、全体に風化が激しく、調整は不明瞭。	
21	216	T3 包含層	④	甕	(11.6)		4.7	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～肩部 1/6	1	2	口縁部に3条の平行沈線文、頸部に連続刻目文、外面に煤付着。	
21	217	T3 包含層	④	甕	(15.0)		3.1	橙色 棕色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に3条の平行沈線文、外面に煤付着。	
21	218	T3 包含層	④	甕	(12.0)		2.7	にぶい赤褐色 にぶい赤褐色、暗赤褐色	ハケメのちナデ	ハケメのちミガキ、ケズリ	口縁部 1/4	1	2	口縁部に4条の沈線文、内外面に赤色顔料を塗布。口縁部内面より穿孔。	
21	219	T3 包含層	④	甕	(13.2)		3.9	橙色、赤褐色 にぶい黄褐色、赤褐色	ナデ	ナデ、ミガキ、ケズリ	口縁部 1/4	1	2	口縁部に貝殻腹縁による多条平行沈線文、内外面に赤色顔料を塗布。	
21	220	T3 包含層	④	甕	(16.8)		5.8	明黄褐色 明黄褐色、橙色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に4条の平行沈線文、内外面とも風化が激しく、調整は不明瞭。外面に煤付着。	
21	221	T3 包含層	④	甕	(15.5)		3.1	棕色、にぶい黄褐色 棕色、灰褐色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/10	1	2	口縁部に多条平行沈線文、外面に少量の煤付着。	
21	222	T3 包含層	④	甕	(18.4)		4.4	にぶい黄褐色、黒褐色 棕色、灰褐色	ナデ	ナデ、ケズリ のちナデ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に5条の平行沈線文。	
21	223	T3 包含層	④	甕	(19.5)		3.6	棕色 棕色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/16	1	2	口縁部に多条平行沈線文、外面に煤付着。内面は風化が激しく、調整は不明瞭。	
21	224	T3 包含層	④	甕	(13.6)		4.6	浅黄褐色、灰黄褐色 にぶい褐色、にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/4	1	2	外面は風化が激しく、調整は不明瞭。口縁部に多条平行沈線文、外面に煤付着。	
21	225	T3 包含層	④	甕	(17.2)		3.3	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に多条平行沈線文を施した後、ナデ消し。外面に少量の煤付着。	
21	226	T3 包含層	④	甕	(16.2)		3.2	棕色 棕色、明褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/12	1	2	口縁部に貝殻腹縁による多条平行沈線文、外面に少量の煤付着。	
21	227	T3 包含層	④	甕	(21.8)		4.3	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に多条平行沈線文、外面に煤付着。	
21	228	T3 包含層	④	甕			3.0	明黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/8	1	2	口縁部に多条平行沈線文。口縁端部を欠損。	
21	229	T3 包含層	④	甕	(17.4)		4.4	淡黄色 浅黄褐色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/6	1	2	全体に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁部に、多条平行沈線文の痕跡が残る。外面に煤付着。	
21	230	T3 包含層	④	甕	(21.2)		4.3	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ	口縁～頸部 1/12	1	2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。口縁部に平行沈線文の痕跡がわずかに残る。	
21	231	T3 包含層	④	甕	(17.2)		6.3	浅黄褐色 浅黄褐色	ナデ	ナデ、ケズリ	口縁～頸部 1/5	1	2	全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。	
21	232	T3 包含層	④	甕	(15.0)		3.1	浅黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/12	1	2		
22	233	T3 包含層	④	鉢	(13.6)		5.3	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ、ミガキ	ナデ、ミガキ	口縁～頸部 1/4	1	2	口縁部に赤色顔料を塗布。口縁端部を欠損。	
22	234	T3 包含層	④	高環	(20.4)		2.5	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/10	1	2	口縁部に4条の平行沈線文と下端部に連続刻目文。	
22	235	T3 包含層	④	高環			5.6	棕色 棕色	ナデ、ミガキ	ハケメのちミガキ、ナデ	ノ環部 1/4	1	2	口縁部に多条平行沈線文、外面に赤色顔料を塗布。口縁端部を欠損。	
22	236	T3 包含層	④	高環	(19.2)		4.4	浅黄褐色 浅黄褐色、棕色	ナデ、ハケメ	ナデ、ハケメ	口縁部 1/8	1	2	口縁部外面に数条の凹線文、外面に赤色顔料を塗布。	
22	237	T3 包含層	④	高環	(17.8)		5.1	にぶい橙色 にぶい橙色、棕色	-	ナデ	口縁部 1/8	1	2	外面は風化が激しく、調整は不明瞭。	
22	238	T3 包含層	④	高環	(23.2)		5.0	明黄褐色、黄灰色 棕色、黒色	ナデ	ミガキ	口縁部 1/8	1	2	口縁部外面に多条平行沈線文。一部ナデ消し。	

押 号	番 号	出 土 位 置	層 位	器 種	法量 (cm)			色 調		調 整		残存部位 残存率	胎 土	焼 成	備 考
					口 径	底径 (脚径)	器高	上 段:内 面 下 段:外 面	外	内					
22	239	T3 包含層	④	高坏			10.2	橙色 橙色	ナデ、ハケメ、 指押さえ	ハケメ、ナデ、 シボリ	脚柱部 完存	1	2	脚柱部に上から4条の凹線文、7~8条の沈線文、未貫通の三角透かし孔。数条の沈線文を施文。4条の凹線文には一部に刺突文。	
22	240	T3 包含層	④	高坏	(20.0)		4.0	浅黄橙色 浅黄褐色	ナデ	ナデ	口縁部 1/14	1	2	口縁部外面に4条の沈線文。口縁部には2条の沈線文と、外側に連続刺突文を施文。全体的に風化が激しく、調整は不明瞭。	
22	241	T3 包含層	④	高坏		(15.0)	10.8	橙色、にぶい黄褐色、黒褐色 にぶい黄褐色、にぶい褐色	ナデ	ハケメ、ナデ、 シボリ、指押 さえ	脚部 1/2	1	2	外面に上から16条の沈線文、未貫通の三角透かし孔。6条の沈線文、連続格子文、4条の沈線文、未貫通の三角透かし孔、5条の沈線文、連続格子文を施文。	
22	242	T3 包含層	④	高坏			9.9	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ、ハケメ、 シボリ、指押 さえ	脚柱部 1/4	1	2	外面に上から突帯文、三角透かし孔、2条の突帯文、未貫通の三角透かし孔を施文。上段の三角透かし孔には、一部貫通するものもある。	
22	243	T3 包含層	④	高坏		(13.8)	5.2	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	-	ナデ、 指押さえ	脚部 1/12	1	2	脚部外面に2条の沈線文。脚部外面に多条の沈線文。外面は風化が進み、調整は不明瞭。赤色顔料を塗布された痕跡をわずかに確認できる。	
22	244	T3 包含層	④	高坏		(12.2)	8.2	橙色、にぶい黄褐色 橙色	ナデ、ミガキ	ナデ、ハケメ、 シボリ、指押 さえ	脚部 1/8	1	2	外面に上から、未貫通の三角透かし孔、9条の沈線文、未貫通の三角透かし孔、8条の沈線文を施文される。脚部外面に数条の沈線文を施文後、ナデ消し。	
22	245	T3 包含層	④	高坏		(12.0)	11.3	橙色 橙色、黒色	ナデ、ミガキ	ケズリ、ナデ	脚部 1/3	1	2	脚部外面に4条の沈線文。円盤充填法が用いられる。外面に赤色顔料を塗布。	
22	246	T3 包含層	④	高坏		(18.4)	6.7	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ、 ハケメのちナ デ、指押さえ	ナデ、ハケメ のちナデ、ケ ズリ	脚部 1/12	1	2	脚部外面に5条の平行沈線文。	
22	247	T3 包含層	④	-		(4.5)	2.6	にぶい黄褐色、褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ケズリのちナ デ	底部 1/2	1	2		
22	248	T3 包含層	④	-		(5.4)	3.1	にぶい黄褐色、にぶい黄褐色 灰黄褐色、にぶい黄褐色	ナデ、ミガキ	ナデ、 指押さえ	底部 1/2	1	2	内外面とも、煤付着。	
22	249	T3 包含層	④	-		(5.4)	2.6	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、にぶい褐色	ナデ、ミガキ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/3	1	2	内外面とも、煤付着。	
22	250	T3 包含層	④	-		(8.7)	2.4	にぶい褐色 褐色、暗灰色	ナデ	ケズリのちナ デ	底部 1/5	1	2	外面に黒斑あり。	
22	251	T3 包含層	④	-		(8.2)	4.5	褐色、浅黄褐色 褐色、浅黄褐色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ	底部 1/3	1	2	外側底面に黒斑あり。	
22	252	T3 包含層	④	-		(5.9)	2.7	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、にぶい黄褐色	ナデ	ケズリ、 指押さえ	底部 2/5	1	2	外面に黒斑あり。	
22	253	T3 包含層	④	-		(5.5)	2.4	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、暗灰色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ、指押 さえ	底部 1/6	1	2		
22	254	T3 包含層	④	-		(6.4)	2.3	にぶい褐色 にぶい赤褐色、暗灰黄色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ	底部 1/4	1	2		
22	255	T3 包含層	④	-		(6.8)	2.9	にぶい黄褐色、にぶい褐色 にぶい黄褐色、にぶい黄褐色	ナデ、 指押さえ	ナデ	底部 1/8	1	2		
22	256	T3 包含層	④	-		(6.8)	3.7	褐色、にぶい黄褐色 褐色、灰黄色	ナデ、ミガキ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/6	1	2		
22	257	T3 包含層	④	-		(6.0)	2.1	褐色 褐色、灰黄褐色	ナデ	ナデ	底部 1/6	1	2		
22	258	T3 包含層	④	-		(5.6)	2.9	にぶい黄褐色、黒褐色 にぶい黄褐色、暗灰色	ナデ、ミガキ	ナデ、 指押さえ	底部 1/4	1	2	内面に少量の煤付着。外側底面に黒斑あり。	
22	259	T3 包含層	④	-		(7.2)	3.7	にぶい黄褐色 暗灰色、にぶい黄褐色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ	底部 1/6	1	2	外面に黒斑あり。	
22	260	T3 包含層	④	-		(7.6)	2.6	灰黄色、にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、暗灰色	ナデ	ハケメのちナ デ	底部 1/6	1	2	外側底面に黒斑あり。外側は風化が進む。	
22	261	T3 包含層	④	-		(5.4)	3.1	褐色、灰褐色 褐色、褐色	ナデ、ハケメ のちナデ	ナデ、 指押さえ	底部 1/4	1	2	内外面に煤付着。	
22	262	T3 包含層	④	-		(5.4)	4.1	にぶい黄褐色、褐色 灰黄褐色、褐色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ、指押 さえ	底部 1/3	1	2	内面に少量の煤付着。	
22	263	T3 包含層	④	-		(3.6)	4.0	褐色、黒褐色 灰褐色、暗灰色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ、指押 さえ	底部 1/6	1	2	外面に黒斑あり。	
22	264	T3 包含層	④	-		(9.4)	4.0	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、灰黄褐色	ナデ	ケズリ	底部 1/3	1	2	外面は欠損部分が多く、調整が不明瞭。	
22	265	T3 包含層	④	-		(9.1)	4.4	にぶい黄褐色、灰黄褐色 にぶい黄褐色、暗灰色	ナデ、ミガキ	ナデ、 指押さえ	底部 1/6	1	2	外側底面に黒斑あり。	
22	266	T3 包含層	④	-		(6.7)	2.8	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色、褐色	ナデ	ケズリのちナ デ、指押 さえ	底部 1/5	1	2	外面に黒斑あり。	
22	267	T3 包含層	④	-		(5.7)	3.2	にぶい黄褐色、にぶい黄褐色 褐色、にぶい褐色、黄灰色	ナデ	ケズリのちナ デ	底部 2/5	1	2	外面に黒斑あり。	
22	268	T3 包含層	④	-		(5.3)	2.9	にぶい黄褐色 黒褐色、にぶい赤褐色	-	ケズリのちナ デ	底部 1/6	1	2	外表面が剥離しており、調整不明。	
22	269	T3 包含層	④	-		(6.8)	3.7	にぶい黄褐色、にぶい褐色 褐色、にぶい褐色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ、指押 さえ	底部 1/5	1	2	外面に煤付着。	
22	270	T3 包含層	④	-		(8.6)	3.3	にぶい黄褐色、にぶい黄褐色 灰黄褐色	ナデ	ケズリのちナ デ、指押 さえ	底部 1/6	1	2	外面は風化が激しく、調整不明。	
22	271	T3 包含層	④	-		(8.5)	3.7	褐色 にぶい黄褐色、暗灰色	ナデ、ミガキ、 指押さえ	ナデ、ハケメ、 指押さえ	底部 2/5	1	2	外面に黒斑あり。	
22	272	T3 包含層	④	-		(3.0)	4.1	浅黄褐色、灰黄褐色 灰黄褐色、褐色	ナデ	ケズリ、 指押さえ	底部 1/4	1	2	内面に煤付着。	
22	273	T3 包含層	④	-		(7.0)	5.4	褐色 黄灰色、褐色	ナデ、ミガキ	ケズリのちナ デ	底部 1/5	1	2	外面に黒斑あり。	
22	274	T3 包含層	④	-		(6.4)	4.5	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ	ケズリのちナ デ	底部 1/5	1	2		

棟号	番号	出土位置	層位	器種	法量 (cm)			色調		調整		残存部位 残存率	胎土	焼成	備考
					口径	底径 (脚径)	器高	上段:内面 下段:外面	外	内					
22	275	T3 包含層	④	-		(10.8)	3.8	浅黄褐色 暗灰色	ナデ、 指押さえ	ケズリのちナ デ、指押さえ	底部 1/5	1	2	外面は風化が激しく、調整は不明瞭。	
22	276	T3 包含層	④	-		(8.0)	4.5	にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	ナデ、ハケメ	ナデ	底部 1/5	1	2	外側底面に黒斑あり。	
22	277	T3 包含層	④	-		(11.2)	8.5	暗灰色、にぶい黄褐色、 にぶい黄褐色、にぶい褐色	ナデ、ハケメ	ハケメのちナ デ、指押さえ	底部 1/8	1	2	外面に煤付着。	
22	278	T3 包含層	④	-		(6.4)	4.8	浅黄褐色、灰黄褐色 灰黄褐色、黒褐色	ナデ、ミガネ	ナデ	底部 1/8	1	2	内面は風化が激しく、調整は不明瞭。	
22	279	T3 包含層	④	-		(5.4)	5.6	にぶい黄褐色、黒褐色 にぶい褐色、にぶい黄褐色	ナデ	ケズリのちナ デ、指押さえ	底部 1/3	1	2	外面に煤付着。	
22	280	T3 包含層	④	低脚 坏			3.4	褐色 褐色	-	-	脚部 1/2	1	2	脚端部を欠損。	

- 註 (1) 棟号、番号は本文中の棟号番号に対応する。  
 (2) 出土位置は、トレンチおよび遺構名を示す。  
 (3) 法量について、反転復元による推定値は( )で示した。  
 (4) 胎土、焼成については、以下のような記号を用いる。  
 胎土:密-1、やや粗-2、粗-3 焼成:硬質-1、良好-2、軟質-3  
 (5) 色調は、「新版 標準土色帖」による。

第4表 土製品観察表

棟号	番号	出土位置	層位	器種	法量				胎土	焼成	備考
					長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)			
27	307	T3 包含層	④	分銅形 土製品	6.9*	4.3*	1.4	31.5*	1	2	表面に施文され、上端部にも刺突が施される。裏面は大部分が剥離して おり、文様の有無は不明である。表裏面には、赤色顔料が塗布される。 残存率は全体の1/4程度である。

- 註 (1) 棟号、番号は本文中の棟号番号に対応する。  
 (2) 出土位置は、トレンチおよび遺構名を示す。  
 (3) 法量について、欠損による残存値には「\*」を付している。  
 (4) 胎土、焼成については、以下のような記号を用いる。  
 胎土:密-1、やや粗-2、粗-3 焼成:硬質-1、良好-2、軟質-3

第5表 石器観察表

棟号	番号	出土位置	層位	器種	法量				石材	備考
					長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
24	281	T3	③	砥石?	5.8	2.4	1.3	29.6	凝灰岩	一部摩耗しているが、完全に面をなさない。
24	282	T3	③	砥石	7.1	3.3	1.9	59.7	角閃石安山岩	上下両端部および左右両側縁に敲打痕あり。
24	283	T3	③	砥石	7.0	4.5	4.6	149.8	デイサイト	表面下半部に顕著な敲打痕あり。
24	284	T1	③	磨石	8.7	6	2.7	177.2	紫蘇輝石角閃石安山岩	表面が摩耗する。
24	285	T3	④	石斧未成品	7.5*	7.2	3.7	284.8*	閃緑岩	剥離によって大まかに成形された後、全体を研磨される。上半部を欠損。
24	286	T1	W	白石	12.7	14.2	3.4	880.2	角閃石安山岩	表面が若干摩耗する。
24	287	T3	④	白石	12.0	13.6	2.8	660	角閃石安山岩	表面が若干摩耗する。
24	288	T1 SK160	⑤	砥石	14.8	7.3	4.9	883.5	黒雲母角閃石安山岩	表裏面中央付近がやや凹む。上端部がやや摩耗する。
24	289	T1 SS32	⑤	砥石	15.1	8.1	6.2	932.2	黒雲母角閃石安山岩	上下両端に敲打痕あり。
25	290	T3	④	石鏃	3.13	1.58	0.39	1.2	無班晶安山岩	有茎石鏃。
25	291	T2	③	石鏃	1.98	1.69	0.4	0.6	黒曜石	凹基式。
25	292	T1	③	石鏃	2.00	1.45	0.45	1.1	風化した無班晶安山岩	平基式。
25	293	T1	⑤	剥片	2.77	3.12*	0.83	5.6	緑色凝灰岩	玉関連遺物と考えられる。
25	294	T3	④	剥片	2.00	1.49	0.47	0.7	緑色凝灰岩	玉関連遺物と考えられる。
25	295	T1 SS32		剥片	1.17	2.15	0.88	1.4	緑色凝灰岩	玉関連遺物と考えられる。
25	296	T1 SK160		剥片	1.72	2.75*	0.83	1.7	緑色凝灰岩	玉関連遺物と考えられる。

- 註 (1) 棟号、番号は本文中の棟号番号に対応する。  
 (2) 出土位置は、トレンチおよび遺構名を示す。  
 (3) 法量について、欠損による残存値には「\*」を付している。

第6表 鉄器観察表

棟号	番号	出土位置	層位	器種	法量			備考
					長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	
26	297	T2	③	鉄器片(鏃?)	2.4	1.8	0.2	形状から鏃の先端であると想定される。
26	298	T3	④	鉄鏃	4.0	2.1	0.2	先端にかけて若干湾曲する。中央部が穿孔される。
26	299	T1	③	加工痕のある鉄器片	4.0	0.8	0.2	上端部が表面に、両側縁の一部が裏面に折れ曲がっている。ノミ系工具の可能性が有る。
26	300	T1	③	加工痕のある鉄器片	8.0	2.6	0.2	上端部、下端部とも折れ曲がっている。上端部から下端部にかけて厚さが薄くなっており、タガネ のような機能をもつ可能性がある。右側縁上半部が裏面に折れ曲がっているように見える。
26	301	T1	③	鉄器片	5.8*	2.5	0.3	下端部に刃部が認められ、撚鎌等の可能性がある。両端を欠損。
26	302	T1 SS32		鉄器片(鋳造鉄斧?)	4.0*	6.6*	0.5*	鋳造鉄斧の可能性が有るが、錆ぶくれが激しく、断定できない。右側下端部を欠損。
26	303	T1 SS32		鉄斧か?	8.8	1.9	0.3	下端部に刃部が認められ、広い意味での鉄斧であると考えられる。縦断面はやや湾曲する。
26	304	T1	③	鉄器片	1.9*	1.7	0.2	上端から下端にかけて薄くなっており、刀子の可能性が高いが、中央に若干の凹みがあるため、断 定できない。
26	305	T1		鉄器片	3.1	2.1	0.2	全体像が把握できないため、詳細は不明。
26	306	T1 SS32		鉄片	2.5	0.9	0.2	詳細は不明。

- 註 (1) 棟号、番号は本文中の棟号番号に対応する。  
 (2) 出土位置は、トレンチおよび遺構名を示す。  
 (3) 法量について、欠損による残存値には「\*」を付している。